常磐毎日
発行所
平市田町75番地
常磐毎日新聞社
電代長）2101－21 05番

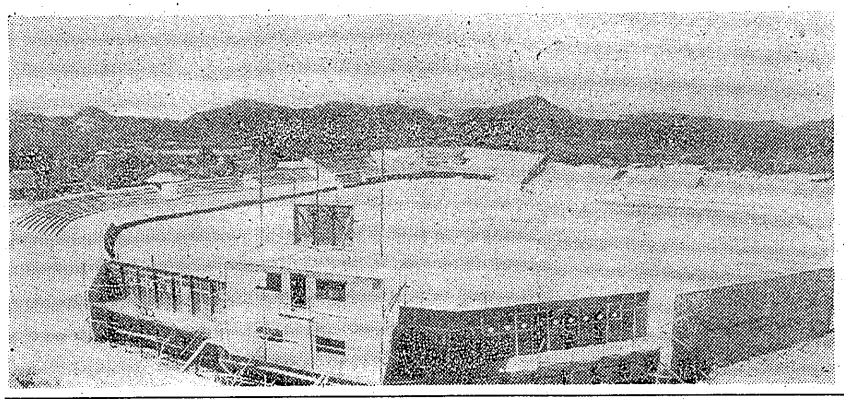
洋菓子
61
中野
洋品の中野
平2053

ペンペン草もはえる
平市　マンモス球場泣き笑い

「平市にできたものが一つある」とよくいう。立派すぎて使いこなせない。「宝の持ちぐされだ」ともいう。市民のための営利施設が高くて一般市民は手もでないという声も上りはじめているのが、東北一の折紙つき芝立派に完成した荒の市営球場だ。市当局も「こんな筈ではなかったに」とその運営や維持管理に頭を痛めているが、いかにせん相手は荒川の野を生きるマンモス球場、手入れすれば金がかかるし、さりとて高い料金を振りかざして使用を強制割当するわけにもゆくまいが、せめて学生料金（一般の半額）程度にならないものだろうか。

もっとも球場そのものだけはグランドも持っていわゆる草野球チームなのだから、この人たちがもっと容易につかえるようになったら利用度ももっと多くなろうし、それこそ市民の球場として親しみも一段と高まろうという。ちなみに昨年一年間の利用回数は僅かに四十四件先店などの収入も含めて僅かに五十万円足らずの収入だったという。管理人の給与でせいいっぱいという状態。今年は九十回くらいがシーズン中に利用されるものとみているが、維持費を生み出すにはほど遠い。利用が少いのでベンペン草も生える。この市営球場は開場を控え市長のあいさつを引用するまでもなく、多年にわたる市民の熱望を具体化、阿部政右エ門氏を会長として発足した建設期成同盟会など市民の強い支持と協力に支えられて建設したもので、一億に近い莫大な費用を投じ、三十二年四月に起工、三十五年七月十五日に竣工したもの。

東北一と折紙がつけられたように収容人員も外野スタンド一万人、内野席一万五千八、正面スタンド五千人の計三万八、正面スタンド下には事務室、役員室、応接などの外、選手室、合宿所、浴場、食堂などプロ野球



がやって来ても申し分のないほど立派な施設が備えられ、荒川の野原を生きるその偉容は、さすがの平つ子もビックリさせるに充分なものだった。

当初の計画では図にこの野球場を手初めに荒川一帯にはテニスコートやボート場、図に遊園施設を備え、東京の後楽園をしのぐ一大遊園公園をつくる計画となっていたが、野球場一つで息切れし、その他の施設は「どうき」がおさまるまでおあずけの格好となっている。遊園公園十カ年計画にて整備される計画だらいずれ整備されようがそれはさておき、こうような立派な施設、球場となったため使用料もグンと上った。

使用料は二通りある入場料をとって使用する場合は入場料の収入額から税額を差引いた額の十%、ただしその額が次の最低使用料に満しない場合は最低使用料をとる区分は▽平日四千円、午後五千円、金日八千円▽土曜日二千四千円、ご後八千円、金日一万円▽日曜祭日は午前五千円、午後八千円、金日一万二千円、この場合は余り一般野球愛好者と関係ないが、図書は一般の使用料だ。学生と一般を区分し▽平日が午前八百円（学生四百円）午後二百円、学生六百円）▽土曜日午前八百円（学生四百円）午後千五百円（学生半額）▽日曜祭日ご即千円、（学半）ご後千五百円（学半）金日一千二百円（学半）ご後千五百円、日曜祭日は千五百円必要になる、大会社や学校等のバック場やるのだから小校庭並で使料金（一般の半額）程度にならないものだろうか。

もっとも球場そのものだけはグランドも持っていわゆる草野球チームなのだから、この人たちがもっと容易につかえるようになったら利用度ももっと多くなろうし、それこそ市民の球場として親しみも一段と高まろうという。ちなみに昨年一年間の利用回数は僅かに四十四件先店などの収入も含めて僅かに五十万円足らずの収入だったという管理人の給与でせいいっぱいという状態。今年は九十回くらいがシーズン中に利用されるものとみているが、維持費を生み出すにはほど遠い。利用が少いのでベンペン草も生える。この市営球場は開場を控え市長のあいさつを引用するまでもなく、多年にわたる市民の熱望を具体化、阿部政右エ門氏を会長として発足した建設期成同盟会など市民の強い支持と協力に支えられて建設したもので、一億に近い莫大な費用を投じ、三十二年四月に起工、三十五年七月十五日に竣工したもの。

東北一と折紙がつけられたように収容人員も外野スタンド一万人、内野席一万五千八、正面スタンド五千人の計三万八、正面スタンド下には事務室、役員室、応接などの外、選手室、合宿所、浴場、食堂などプロ野球

がやって来ても申し分のないほど立派な施設が備えられ、荒川の野原を生きるその偉容は、さすがの平つ子もビックリさせるに充分なものだった。

当初の計画では図にこの野球場を手初めに荒川一帯にはテニスコートやボート場、図に遊園施設を備え、東京の後楽園をしのぐ一大遊園公園をつくる計画となっていたが、野球場一つで息切れし、その他の施設は「どうき」がおさまるまでおあずけの格好となっている。遊園公園十カ年計画にて整備される計画だらいずれ整備されようがそれはさておき、こうような立派な施設、球場となったため使用料もグンと上った。

使用料は二通りある入場料をとって使用する場合は入場料の収入額から税額を差引いた額の十%、ただしその額が次の最低使用料に満しない場合は最低使用料をとる区分は▽平日四千円、午後五千円、金日八千円▽土曜日二千四千円、ご後八千円、金日一万円▽日曜祭日は午前五千円、午後八千円、金日一万二千円、この場合は余り一般野球愛好者と関係ないが、図書は一般の使用料だ。学生と一般を区分し▽平日が午前八百円（学生四百円）午後二百円、学生六百円）▽土曜日午前八百円（学生四百円）午後千五百円（学生半額）▽日曜祭日ご即千円、（学半）ご後千五百円（学半）金日一千二百円（学半）ご後千五百円、日曜祭日は千五百円必要になる、大会社や学校等のバック場やるのだから小校庭並で使料金（一般の半額）程度にならないものだろうか。

もっとも球場そのものだけはグランドも持っていわゆる草野球チームなのだから、この人たちがもっと容易につかえるようになったら利用度ももっと多くなろうし、それこそ市民の球場として親しみも一段と高まろうという。ちなみに昨年一年間の利用回数は僅かに四十四件先店などの収入も含めて僅かに五十万円足らずの収入だったという管理人の給与でせいいっぱいという状態。今年は九十回くらいがシーズン中に利用されるものとみているが、維持費を生み出すにはほど遠い。利用が少いのでベンペン草も生える。この市営球場は開場を控え市長のあいさつを引用するまでもなく、多年にわたる市民の熱望を具体化、阿部政右エ門氏を会長として発足した建設期成同盟会など市民の強い支持と協力に支えられて建設したもので、一億に近い莫大な費用を投じ、三十二年四月に起工、三十五年七月十五日に竣工したもの。

東北一と折紙がつけられたように収容人員も外野スタンド一万人、内野席一万五千八、正面スタンド五千人の計三万八、正面スタンド下には事務室、役員室、応接などの外、選手室、合宿所、浴場、食堂などプロ野球

高い料金悪い道路
何とか名案はないか

「平市にできたものが一つある」とよくいう。立派すぎて使いこなせない。「宝の持ちぐされだ」ともいう。市民のための営利施設が高くて一般市民は手もでないという声も上りはじめているのが、東北一の折紙つき芝立派に完成した荒の市営球場だ。市当局も「こんな筈ではなかったに」とその運営や維持管理に頭を痛めているが、いかにせん相手は荒川の野を生きるマンモス球場、手入れすれば金がかかるし、さりとて高い料金を振りかざして使用を強制割当するわけにもゆくまいが、せめて学生料金（一般の半額）程度にならないものだろうか。

もっとも球場そのものだけはグランドも持っていわゆる草野球チームなのだから、この人たちがもっと容易につかえるようになったら利用度ももっと多くなろうし、それこそ市民の球場として親しみも一段と高まろうという。ちなみに昨年一年間の利用回数は僅かに四十四件先店などの収入も含めて僅かに五十万円足らずの収入だったという管理人の給与でせいいっぱいという状態。今年は九十回くらいがシーズン中に利用されるものとみているが、維持費を生み出すにはほど遠い。利用が少いのでベンペン草も生える。この市営球場は開場を控え市長のあいさつを引用するまでもなく、多年にわたる市民の熱望を具体化、阿部政右エ門氏を会長として発足した建設期成同盟会など市民の強い支持と協力に支えられて建設したもので、一億に近い莫大な費用を投じ、三十二年四月に起工、三十五年七月十五日に竣工したもの。

東北一と折紙がつけられたように収容人員も外野スタンド一万人、内野席一万五千八、正面スタンド五千人の計三万八、正面スタンド下には事務室、役員室、応接などの外、選手室、合宿所、浴場、食堂などプロ野球

スタンド五千人の計三万八、正面スタンド下には事務室、役員室、応接などの外、選手室、合宿所、浴場、食堂などプロ野球やって来ても申し分のないほど立派な施設が備えられ、荒川の野原を生きるその偉容は、さすがの平つ子もビックリさせるに充分なものだった。

当初の計画では図にこの野球場を手初めに荒川一帯にはテニスコートやボート場、図に遊園施設を備え、東京の後楽園をしのぐ一大遊園公園をつくる計画となっていたが、野球場一つで息切れし、その他の施設は「どうき」がおさまるまでおあずけの格好となっている。遊園公園十カ年計画にて整備される計画だらいずれ整備されようがそれはさておき、こうような立派な施設、球場となったため使用料もグンと上った。

使用料は二通りある入場料をとって使用する場合は入場料の収入額から税額を差引いた額の十%、ただしその額が次の最低使用料に満しない場合は最低使用料をとる区分は▽平日四千円、午後五千円、金日八千円▽土曜日二千四千円、ご後八千円、金日一万円▽日曜祭日は午前五千円、午後八千円、金日一万二千円、この場合は余り一般野球愛好者と関係ないが、図書は一般の使用料だ。学生と一般を区分し▽平日が午前八百円（学生四百円）午後二百円、学生六百円）▽土曜日午前八百円（学生四百円）午後千五百円（学生半額）▽日曜祭日ご即千円、（学半）ご後千五百円（学半）金日一千二百円（学半）ご後千五百円、日曜祭日は千五百円必要になる、大会社や学校等のバック場やるのだから小校庭並で使料金（一般の半額）程度にならないものだろうか。

もっとも球場そのものだけはグランドも持っていわゆる草野球チームなのだから、この人たちがもっと容易につかえるようになったら利用度ももっと多くなろうし、それこそ市民の球場として親しみも一段と高まろうという。ちなみに昨年一年間の利用回数は僅かに四十四件先店などの収入も含めて僅かに五十万円足らずの収入だったという管理人の給与でせいいっぱいという状態。今年は九十回くらいがシーズン中に利用されるものとみているが、維持費を生み出すにはほど遠い。利用が少いのでベンペン草も生える。この市営球場は開場を控え市長のあいさつを引用するまでもなく、多年にわたる市民の熱望を具体化、阿部政右エ門氏を会長として発足した建設期成同盟会など市民の強い支持と協力に支えられて建設したもので、一億に近い莫大な費用を投じ、三十二年四月に起工、三十五年七月十五日に竣工したもの。

東北一と折紙がつけられたように収容人員も外野スタンド一万人、内野席一万五千八、正面スタンド五千人の計三万八、正面スタンド下には事務室、役員室、応接などの外、選手室、合宿所、浴場、食堂などプロ野球

スタンド五千人の計三万八、正面スタンド下には事務室、役員室、応接などの外、選手室、合宿所、浴場、食堂などプロ野球やって来ても申し分のないほど立派な施設が備えられ、荒川の野原を生きるその偉容は、さすがの平つ子もビックリさせるに充分なものだった。

当初の計画では図にこの野球場を手初めに荒川一帯にはテニスコートやボート場、図に遊園施設を備え、東京の後楽園をしのぐ一大遊園公園をつくる計画となっていたが、野球場一つで息切れし、その他の施設は「どうき」がおさまるまでおあずけの格好となっている。遊園公園十カ年計画にて整備される計画だらいずれ整備されようがそれはさておき、こうような立派な施設、球場となったため使用料もグンと上った。

使用料は二通りある入場料をとって使用する場合は入場料の収入額から税額を差引いた額の十%、ただしその額が次の最低使用料に満しない場合は最低使用料をとる区分は▽平日四千円、午後五千円、金日八千円▽土曜日二千四千円、ご後八千円、金日一万円▽日曜祭日は午前五千円、午後八千円、金日一万二千円、この場合は余り一般野球愛好者と関係ないが、図書は一般の使用料だ。学生と一般を区分し▽平日が午前八百円（学生四百円）午後二百円、学生六百円）▽土曜日午前八百円（学生四百円）午後千五百円（学生半額）▽日曜祭日ご即千円、（学半）ご後千五百円（学半）金日一千二百円（学半）ご後千五百円、日曜祭日は千五百円必要になる、大会社や学校等のバック場やるのだから小校庭並で使料金（一般の半額）程度にならないものだろうか。

もっとも球場そのものだけはグランドも持っていわゆる草野球チームなのだから、この人たちがもっと容易につかえるようになったら利用度ももっと多くなろうし、それこそ市民の球場として親しみも一段と高まろうという。ちなみに昨年一年間の利用回数は僅かに四十四件先店などの収入も含めて僅かに五十万円足らずの収入だったという管理人の給与でせいいっぱいという状態。今年は九十回くらいがシーズン中に利用されるものとみているが、維持費を生み出すにはほど遠い。利用が少いのでベンペン草も生える。この市営球場は開場を控え市長のあいさつを引用するまでもなく、多年にわたる市民の熱望を具体化、阿部政右エ門氏を会長として発足した建設期成同盟会など市民の強い支持と協力に支えられて建設したもので、一億に近い莫大な費用を投じ、三十二年四月に起工、三十五年七月十五日に竣工したもの。

東北一と折紙がつけられたように収容人員も外野スタンド一万人、内野席一万五千八、正面スタンド五千人の計三万八、正面スタンド下には事務室、役員室、応接などの外、選手室、合宿所、浴場、食堂などプロ野球

美しい夕暮の海
高山畫伯一行　彩管で広く紹介

目農業の画伯九人が平市の友人に招待されて常磐地区を視察した。一行は高山農雄画伯ら九人で東京都世田ケ谷区成城二ノ九ノ九人で招待したのは平市大町鈴屋呉服店主鈴木勝雄さん。鈴木さんは二十才ごろから絵を画きはじめて高山氏らとは知己の仲。「東北の美術文化を絵で広く知らせよう」として去る十七日から十九日まで二泊三日で招待した。一行は四倉、新舞子、豆井川渓谷、勿来関などと石城地区の名所旧跡を見学、八ミリフィルムに収録した。

とくに高山画伯は勿来関の松の色、新舞子付近、願間海岸などからみる夜の海は形容できないくらい美しくよい資料だとの太鼓判は押された。この日は撮影にとどめて近く来平したときにスケッチなどをすることになっている。

五市交付額は三億一千萬円

自治省は都道府県、市町村にたいする本年度普通交付税の交付額を決定した。三十五年度より約十億円増えているが、物価値上りなどによる税収増加が見込まれるので、市町村財政は楽観できないという。石城関係では平市など五市の交付額は三億一千三百万円となっている。市別の交付額は次のとおり（単位千円）

▽平市八七、九五三▽常磐市四三、八七一▽内郷市八六、八六〇▽勿来市八七、九五九。

製パン工場を建る
勿来市学校給食用に

勿来市では市内児童の体位向上を図るために学校給食をつくり、錦町川原地内に兼工業二千六百万円でプロック造鉄筋平屋建、面積三百七坪方メートルの学校給食製パン工場の建築を急いでいたが、九月末には完成する。それにより十月一日から開始をはじめ七小学校の児童七千名、中学校給食生徒千

嘉見家
平市　大町
電五四九九

九月一日は防災の日
被害の防止運動展開

九月一日は「防災の日」これは国民が台風、高潮、地震、大火等の災害について認識を深め、被害の未然防止をする運動の日である。この日午前十一時五十八分にサイレン一回吹鳴、警鐘一点打三回の信号をことになった。

この市営球場は開場を控え市長のあいさつを引用するまでもなく、多年にわたる市民の熱望を具体化、阿部政右エ門氏を会長として発足した建設期成同盟会など市民の強い支持と協力に支えられて建設したもので、一億に近い莫大な費用を投じ、三十二年四月に起工、三十五年七月十五日に竣工したもの。

東北一と折紙がつけられたように収容人員も外野スタンド一万人、内野席一万五千八、正面スタンド五千人の計三万八、正面スタンド下には事務室、役員室、応接などの外、選手室、合宿所、浴場、食堂などプロ野球やって来ても申し分のないほど立派な施設が備えられ、荒川の野原を生きるその偉容は、さすがの平つ子もビックリさせるに充分なものだった。

当初の計画では図にこの野球場を手初めに荒川一帯にはテニスコートやボート場、図に遊園施設を備え、東京の後楽園をしのぐ一大遊園公園をつくる計画となっていたが、野球場一つで息切れし、その他の施設は「どうき」がおさまるまでおあずけの格好となっている。遊園公園十カ年計画にて整備される計画だらいずれ整備されようがそれはさておき、こうような立派な施設、球場となったため使用料もグンと上った。

使用料は二通りある入場料をとって使用する場合は入場料の収入額から税額を差引いた額の十%、ただしその額が次の最低使用料に満しない場合は最低使用料をとる区分は▽平日四千円、午後五千円、金日八千円▽土曜日二千四千円、ご後八千円、金日一万円▽日曜祭日は午前五千円、午後八千円、金日一万二千円、この場合は余り一般野球愛好者と関係ないが、図書は一般の使用料だ。学生と一般を区分し▽平日が午前八百円（学生四百円）午後二百円、学生六百円）▽土曜日午前八百円（学生四百円）午後千五百円（学生半額）▽日曜祭日ご即千円、（学半）ご後千五百円（学半）金日一千二百円（学半）ご後千五百円、日曜祭日は千五百円必要になる、大会社や学校等のバック場やるのだから小校庭並で使料金（一般の半額）程度にならないものだろうか。

もっとも球場そのものだけはグランドも持っていわゆる草野球チームなのだから、この人たちがもっと容易につかえるようになったら利用度ももっと多くなろうし、それこそ市民の球場として親しみも一段と高まろうという。ちなみに昨年一年間の利用回数は僅かに四十四件先店などの収入も含めて僅かに五十万円足らずの収入だったという管理人の給与でせいいっぱいという状態。今年は九十回くらいがシーズン中に利用されるものとみているが、維持費を生み出すにはほど遠い。利用が少いのでベンペン草も生える。この市営球場は開場を控え市長のあいさつを引用するまでもなく、多年にわたる市民の熱望を具体化、阿部政右エ門氏を会長として発足した建設期成同盟会など市民の強い支持と協力に支えられて建設したもので、一億に近い莫大な費用を投じ、三十二年四月に起工、三十五年七月十五日に竣工したもの。

東北一と折紙がつけられたように収容人員も外野スタンド一万人、内野席一万五千八、正面スタンド五千人の計三万八、正面スタンド下には事務室、役員室、応接などの外、選手室、合宿所、浴場、食堂などプロ野球

地方道課長ら来市
川内、小川線も視察

木村代議士トンガ国、北米視察報告会

木村代議士は去最新しい海外視察のため、トンガ国タヒチ島を視察したが、この報告会を次の日程で行なうことになった。

国際国連開催を控えて県道路の改良の予算化をはかるため、その関係者の参加を呼びかけているこの家具求評展は近年品質向上著しい本県の家具を中央市場に紹介し、図屋、商社及び専門家の批判を受けて更に一段と飛躍しようというもの。

初の県産家具求評展が九月二十六日、二十七日の二日間東京都立産業会館三階で催されることになり、関係業者の参加を呼びかけているが、消費市場の拡充をはかろうというもので、もちろん本県としては初の試み、その成果が期待される。

量産化に備えて
初の家具求評展開く

図屋の名会員図で行なう

常磐市の懸賞仮装盆踊
勿来市内教職員体育祭

常磐市の夏祭の最後をかざる懸賞仮装盆の飾り二十七日午後七時より磐田山広場で開かれる。なお十時より審査を行い入賞者には上町各商店より寄贈の賞品が授与されることになっている。参加者にはもれなく参加賞も贈る。

勿来市内教職員体育祭は二十六日

郷土芸能〝やまと舞〟
赤井岳例祭に公開

九月一日は「防災の日」これは国民が台風、高潮、地震、大火等の災害についての認識を深め、被害の未然防止をする運動の日である。この日午前十一時五十八分にサイレン一回吹鳴、警鐘一点打三回の信号をことになった。

この市営球場は開場を控え市長のあいさつを引用するまでもなく、多年にわたる市民の熱望を具体化、阿部政右エ門氏を会長として発足した建設期成同盟会など市民の強い支持と協力に支えられて建設したもので、一億に近い莫大な費用を投じ、三十二年四月に起工、三十五年七月十五日に竣工したもの。

東北一と折紙がつけられたように収容人員も外野スタンド一万人、内野席一万五千八、正面スタンド五千人の計三万八、正面スタンド下には事務室、役員室、応接などの外、選手室、合宿所、浴場、食堂などプロ野球やって来ても申し分のないほど立派な施設が備えられ、荒川の野原を生きるその偉容は、さすがの平つ子もビックリさせるに充分なものだった。

当初の計画では図にこの野球場を手初めに荒川一帯にはテニスコートやボート場、図に遊園施設を備え、東京の後楽園をしのぐ一大遊園公園をつくる計画となっていたが、野球場一つで息切れし、その他の施設は「どうき」がおさまるまでおあずけの格好となっている。遊園公園十カ年計画にて整備される計画だらいずれ整備されようがそれはさておき、こうような立派な施設、球場となったため使用料もグンと上った。

使用料は二通りある入場料をとって使用する場合は入場料の収入額から税額を差引いた額の十%、ただしその額が次の最低使用料に満しない場合は最低使用料をとる区分は▽平日四千円、午後五千円、金日八千円▽土曜日二千四千円、ご後八千円、金日一万円▽日曜祭日は午前五千円、午後八千円、金日一万二千円、この場合は余り一般野球愛好者と関係ないが、図書は一般の使用料だ。学生と一般を区分し▽平日が午前八百円（学生四百円）午後二百円、学生六百円）▽土曜日午前八百円（学生四百円）午後千五百円（学生半額）▽日曜祭日ご即千円、（学半）ご後千五百円（学半）金日一千二百円（学半）ご後千五百円、日曜祭日は千五百円必要になる、大会社や学校等のバック場やるのだから小校庭並で使料金（一般の半額）程度にならないものだろうか。

もっとも球場そのものだけはグランドも持っていわゆる草野球チームなのだから、この人たちがもっと容易につかえるようになったら利用度ももっと多くなろうし、それこそ市民の球場として親しみも一段と高まろうという。ちなみに昨年一年間の利用回数は僅かに四十四件先店などの収入も含めて僅かに五十万円足らずの収入だったという管理人の給与でせいいっぱいという状態。今年は九十回くらいがシーズン中に利用されるものとみているが、維持費を生み出すにはほど遠い。利用が少いのでベンペン草も生える。この市営球場は開場を控え市長のあいさつを引用するまでもなく、多年にわたる市民の熱望を具体化、阿部政右エ門氏を会長として発足した建設期成同盟会など市民の強い支持と協力に支えられて建設したもので、一億に近い莫大な費用を投じ、三十二年四月に起工、三十五年七月十五日に竣工したもの。

東北一と折紙がつけられたように収容人員も外野スタンド一万人、内野席一万五千八、正面スタンド五千人の計三万八、正面スタンド下には事務室、役員室、応接などの外、選手室、合宿所、浴場、食堂などプロ野球

赤井岳例祭に公開

九月一日は「防災の日」これは国民が台風、高潮、地震、大火等の災害についての認識を深め、被害の未然防止をする運動の日である。この日午前十一時五十八分にサイレン一回吹鳴、警鐘一点打三回の信号をことになった。

この市営球場は開場を控え市長のあいさつを引用するまでもなく、多年にわたる市民の熱望を具体化、阿部政右エ門氏を会長として発足した建設期成同盟会など市民の強い支持と協力に支えられて建設したもので、一億に近い莫大な費用を投じ、三十二年四月に起工、三十五年七月十五日に竣工したもの。

東北一と折紙がつけられたように収容人員も外野スタンド一万人、内野席一万五千八、正面スタンド五千人の計三万八、正面スタンド下には事務室、役員室、応接などの外、選手室、合宿所、浴場、食堂などプロ野球やって来ても申し分のないほど立派な施設が備えられ、荒川の野原を生きるその偉容は、さすがの平つ子もビックリさせるに充分なものだった。

当初の計画では図にこの野球場を手初めに荒川一帯にはテニスコートやボート場、図に遊園施設を備え、東京の後楽園をしのぐ一大遊園公園をつくる計画となっていたが、野球場一つで息切れし、その他の施設は「どうき」がおさまるまでおあずけの格好となっている。遊園公園十カ年計画にて整備される計画だらいずれ整備されようがそれはさておき、こうような立派な施設、球場となったため使用料もグンと上った。

使用料は二通りある入場料をとって使用する場合は入場料の収入額から税額を差引いた額の十%、ただしその額が次の最低使用料に満しない場合は最低使用料をとる区分は▽平日四千円、午後五千円、金日八千円▽土曜日二千四千円、ご後八千円、金日一万円▽日曜祭日は午前五千円、午後八千円、金日一万二千円、この場合は余り一般野球愛好者と関係ないが、図書は一般の使用料だ。学生と一般を区分し▽平日が午前八百円（学生四百円）午後二百円、学生六百円）▽土曜日午前八百円（学生四百円）午後千五百円（学生半額）▽日曜祭日ご即千円、（学半）ご後千五百円（学半）金日一千二百円（学半）ご後千五百円、日曜祭日は千五百円必要になる、大会社や学校等のバック場やるのだから小校庭並で使料金（一般の半額）程度にならないものだろうか。

もっとも球場そのものだけはグランドも持っていわゆる草野球チームなのだから、この人たちがもっと容易につかえるようになったら利用度ももっと多くなろうし、それこそ市民の球場として親しみも一段と高まろうという。ちなみに昨年一年間の利用回数は僅かに四十四件先店などの収入も含めて僅かに五十万円足らずの収入だったという管理人の給与でせいいっぱいという状態。今年は九十回くらいがシーズン中に利用されるものとみているが、維持費を生み出すにはほど遠い。利用が少いのでベンペン草も生える。この市営球場は開場を控え市長のあいさつを引用するまでもなく、多年にわたる市民の熱望を具体化、阿部政右エ門氏を会長として発足した建設期成同盟会など市民の強い支持と協力に支えられて建設したもので、一億に近い莫大な費用を投じ、三十二年四月に起工、三十五年七月十五日に竣工したもの。

東北一と折紙がつけられたように収容人員も外野スタンド一万人、内野席一万五千八、正面スタンド五千人の計三万八、正面スタンド下には事務室、役員室、応接などの外、選手室、合宿所、浴場、食堂などプロ野球

東北の祭典、赤井岳の例祭は二十九、三十の両日行なわれるが、平市赤井のやまと舞い保存会では三十日午後二時、七時の二回興行で郷土芸能である〝やまと舞い〟を披露することになった。このやまと舞いは無形文化財の価値があるもので、現在平市では赤井の専属、勇井宮渡の老人の間で保存されているもの。

やまと舞いは徳川時代に大和国から伝えられた舞い、鎮魂祭、諸祓の神事に行なう雅楽の一種であるが、赤井の舞いは磐城国岩戸村の岩戸神楽に似て天岩戸の神話を形どったもの、毎年例祭神社の祭礼に奉納されて行なっている。舞いははらいの舞いという「四方舞」「天地舞」では二人の舞、けがれをはらい、無病息災を表わす「岩戸舞」になると神を表わす「岩戸舞」に分れている。

中塩に簡易水道完成

平市では水不足に悩まされていた市内中塩地区の簡易水道給水工事を進め、七月中旬から通水を開始した。これによって夏場の水不足も解消され、地区民は喜んでいる。

（写真は中塩の簡易水道）

清風野溜池を改修

四倉町御込地内にある清風野溜池は二百七十年前に築造され、同地内の水田約十ヘクタールをうるおしていたが、老朽がひどいため溜水が多く貯水量が半減しているところからこのほど現地視察を行なった仙台農地事務局長野添氏らは「これは余りひと過ぎて用を足せない。特別措置として今年度か

手配中の傷害男捕る

磐城署は二十三日二前八時四十五分ごろ同市バーマドロスのパーテン岡部常七良(35)＝原町市大木戸生れ＝を強行暴容疑で逮捕した。同人は去る二月二十八日原町市栄町の路上で他の三人と共謀して

技術者講習会開く
平鉄工組で求人対策

平地方鉄工業協同組合では九月十一日から廿五日まで「電気溶接職業講習会」を開くことになった。とく乗り出すことになり、今年度は五百万円を投入することに決定、十一月に竣工する。

同池は二つに区切られているが、上段池は堤高五・五メートル、堤長七十五メートル、貯水量二万一千百トン、下段池は堤高六・八メートル、堤長九十五メートル、貯水量三万六百三十トンと総貯水量五万二千七百三十トンを有する大きなもの。長年補修されなかったため、堤防が侵蝕されて巾が一メートルも削り取られ、農業用水の出る栓管が腐って漏水がひどく、貯水量も二万トン内外というありさま。そこで今年度から政府が六割五分を補助して改修工事に着工することになったもので、堤防は上巾二・五メートル、下巾五メートルに復元する。

今晩の東京地方
（キロ当り円）

マキユウリ	一〇一	一三
マナス	一〇一	三
マトマト	三〇一	五
マカボチヤ	一〇一	八
マタマネギ	一〇一	三
マダイコン	一五一	一五
マシヤガイモ	一〇一	一〇
マインゲン	五五一	一五
マ枝マメ（実）	一五一	一〇
マキヨウナ（〃）	四一	二
マ山東ナ（〃）	二一一	
マネギ	一八一	一〇
マナシ	五〇一	一五
マタマゴ（一コ）	一三、	五一 八

今晩のナイトショウ　世界館
伊賀の水月

総天然色　長谷川一夫　市川雷蔵

売場を変えて新風を呼ばん
越
野菜、果物の売場はウラの新館に、そのあとに鰹節が二階より移りつけもの、佃煮が鰹節と両居して売場の前にならびました。
マスカット、オア、アレキサンドリア　一箱（八百グラム入り）　八〇〇円
ネオ、マスカット〝（一キロ入）　二〇〇円―一五〇円
甲州葡萄ぶどう　一百グラム　一三〇円―一五円
ナシ　一箱　二〇〇円―三〇〇円
アールスメロン一ケ　四〇〇円―五〇〇円
一キロ　三〇〇円―三五〇円
バナナ　一箱　三〇〇円―三五〇円
ナシ、アドウ詰合わせ　一三五〇円―三五〇円
熊越
平市

時計
貴金属・眼鏡
常盤屋時計店
平市一丁目　TEL2339

毛糸の宝石
東洋紡の
ダイヤモンド毛糸
ハシモトヤ糸店
平市銀座TEL 4315―9

大谷石上
平市　〇六六

厚生省許可
開花亭の
強化パン
平五・電一三四二

ご婚礼家具
豊富陳列
家具のデパート
伊東家具店
平市新川町電一四六四

BGMのオアシスバー
●社交女性を求む
銀座の人気者
花束
（福喜飯ウラ）
TEL4432

閻魔帖

夜空の星が美しく輝く季節になった。立秋すぎて使いこなせない。「宝の持ちぐされだ」ともいう。市民のための営利施設が高くて一般市民は手もでないという声も上りはじめているのが、東北一の折紙つき芝立派に完成した荒の市営球場だ。市当局も「こんな筈ではなかったに」とその運営や維持管理に頭を痛めているが、いかにせん相手は荒川の野を生きるマンモス球場、手入れすれば金がかかるし、さりとて高い料金を振りかざして使用を強制割当するわけにもゆくまいが、せめて学生料金（一般の半額）程度にならないものだろうか。

もっとも球場そのものだけはグランドも持っていわゆる草野球チームなのだから、この人たちがもっと容易につかえるようになったら利用度ももっと多くなろうし、それこそ市民の球場として親しみも一段と高まろうという。ちなみに昨年一年間の利用回数は僅かに四十四件先店などの収入も含めて僅かに五十万円足らずの収入だったという管理人の給与でせいいっぱいという状態。今年は九十回くらいがシーズン中に利用されるものとみているが、維持費を生み出すにはほど遠い。利用が少いのでベンペン草も生える。この市営球場は開場を控え市長のあいさつを引用するまでもなく、多年にわたる市民の熱望を具体化、阿部政右エ門氏を会長として発足した建設期成同盟会など市民の強い支持と協力に支えられて建設したもので、一億に近い莫大な費用を投じ、三十二年四月に起工、三十五年七月十五日に竣工したもの。

東北一と折紙がつけられたように収容人員も外野スタンド一万人、内野席一万五千八、正面スタンド五千人の計三万八、正面スタンド下には事務室、役員室、応接などの外、選手室、合宿所、浴場、食堂などプロ野球やって来ても申し分のないほど立派な施設が備えられ、荒川の野原を生きるその偉容は、さすがの平つ子もビックリさせるに充分なものだった。

当初の計画では図にこの野球場を手初めに荒川一帯にはテニスコートやボート場、図に遊園施設を備え、東京の後楽園をしのぐ一大遊園公園をつくる計画となっていたが、野球場一つで息切れし、その他の施設は「どうき」がおさまるまでおあずけの格好となっている。遊園公園十カ年計画にて整備される計画だらいずれ整備されようがそれはさておき、こうような立派な施設、球場となったため使用料もグンと上った。

使用料は二通りある入場料をとって使用する場合は入場料の収入額から税額を差引いた額の十%、ただしその額が次の最低使用料に満しない場合は最低使用料をとる区分は▽平日四千円、午後五千円、金日八千円▽土曜日二千四千円、ご後八千円、金日一万円▽日曜祭日は午前五千円、午後八千円、金日一万二千円、この場合は余り一般野球愛好者と関係ないが、図書は一般の使用料だ。学生と一般を区分し▽平日が午前八百円（学生四百円）午後二百円、学生六百円）▽土曜日午前八百円（学生四百円）午後千五百円（学生半額）▽日曜祭日ご即千円、（学半）ご後千五百円（学半）金日一千二百円（学半）ご後千五百円、日曜祭日は千五百円必要になる、大会社や学校等のバック場やるのだから小校庭並で使料金（一般の半額）程度にならないものだろうか。

もっとも球場そのものだけはグランドも持っていわゆる草野球チームなのだから、この人たちがもっと容易につかえるようになったら利用度ももっと多くなろうし、それこそ市民の球場として親しみも一段と高まろうという。ちなみに昨年一年間の利用回数は僅かに四十四件先店などの収入も含めて僅かに五十万円足らずの収入だったという管理人の給与でせいいっぱいという状態。今年は九十回くらいがシーズン中に利用されるものとみているが、維持費を生み出すにはほど遠い。利用が少いのでベンペン草も生える。この市営球場は開場を控え市長のあいさつを引用するまでもなく、多年にわたる市民の熱望を具体化、阿部政右エ門氏を会長として発足した建設期成同盟会など市民の強い支持と協力に支えられて建設したもので、一億に近い莫大な費用を投じ、三十二年四月に起工、三十五年七月十五日に竣工したもの。

東北一と折紙がつけられたように収容人員も外野スタンド一万人、内野席一万五千八、正面スタンド五千人の計三万八、正面スタンド下には事務室、役員室、応接などの外、選手室、合宿所、浴場、食堂などプロ野球

すずめの根絶を
地獄網増し米増収へ

秋の虫の交響楽はなかなかなってきた。既に田圃に稲穂も垂れようとしている。

▼▼秋の気配がはっきり区分できるまでになってきた。早生の稲穂は穂首をさげて色づけている。おくてであろうか他の稲穂も稍遅れ気味。文化都市平の誇り高き施設としてどうせ赤字を覚悟の上なら、いっそのこと市民にはもっと解放し、その姿を市民各位に立つ姿山すは人の姿をもつて開一されていたのだったんぼの害虫に利用されていたと思っていたのに、風流なものであった。したがって童謡や作文にされたのは立派な網が水田の上に張らめぐらされているこの網が一段歩あたり六千円もするのだそうだ。

▼▼今年の田に映える防雀対策害虫などには雑草の上に張らめぐらされている。

▼▼こうして案山子の姿も時代とともも移行して一面積の小雀の中から四子を鳴しては、この網が全面の田に張られた。

▼▼こうして案山子の姿も時代とともも移行して一面積の小雀の中から四子を鳴しては、この網が全面の田に張られた。

▼▼こうして案山子の姿も時代とともも移行して一面積の小雀の中から四子を

常磐毎日新聞

（第三種郵便物認可）定価一カ月100円・一部5円

文芸

「四季」の思い出

根本泰久

よく十年一日と言いますが、三年も創立十周年を迎え「四季」も巻を重ねて十号を数えるに至ったと聞き、今更ながら月日のたつのは早いのにおどろかされます。私たちが「四季」の第一号を作ってから十年もたっているのです。三年には私の知っている先生も、もう殆んどおられず、生徒も毎年変り、上級校や社会へと巣立って行く中にあって「四季」のみは常に三年ともども変らないえるでしょう。

「四季」の第一号の最終ページには編集後記が書かれた諸先生や生徒の姿図の名がのっています。どの名も一人一人には非常に懐かしいものですが、私の名も末席を汚しています。

編集委員長は、不幸、一昨年亡くなった山本という私の親友の一人が文部の部長をしていた関係からなりました。先生方では、文部の斉藤先生をはじめとする諸先生のお名前が出ていました。第一号は斉藤先生と山本先生が中心になって出来上ったもので、特に斉藤先生は非常に苦心されたのでした。それに比較した私などは名前だけの委員で、謂うなれば名誉委員のようなものでした。

当時、平市には中学校は三校しかなく、私たちは、新設校三中の生徒会誌をなるべくよくしようと一中、二中のそれらを参考にしました。もちろん、単なる模倣は避け、一中と二中の生徒会誌に負けないものを作ろうと努力しました。「四季」という題名がどうしてつけられたのか、今はつきりと思い出せません。全校の生徒から募集したような気もしますし、編集委員で話し合って決めたような気もするので、もう思い出すよすがもありません。

「四季」は私が高校に入ってからも、四号位までは年毎に欠かさず出ていましたが、しかし、一号とともに、友達が持って行って返してくれなかったりしているうちに次第にとぎれ、一部を残していないのは本当に残念です。大学二年のころでしたが、三中へ行ったとき「四季」が全国の生徒会誌のコンクールで一位に入賞したと盛んに生徒会長が教えてくれました。そして表彰状も見せてくださったのですが、そのとき一面非常に嬉しくも感じました。

というのは、母校の生徒会誌が一位になったことは心から嬉しかったのですが、それを作ったのが、私たちでなかったのが残念だったのです。でも私たちが作った基礎の上に立って、後輩の人たちが発展向上させ、「四季」の面目を一新してくれたのだと考えれば、そう悲観する必要もないようです。どうか、今後とも皆さんが、この「四季」の内容を、より一層充実させるために努力されんことを希望して、この拙い文を終えたいと思います。

飼料の自給化へ

畑作改善講習会開く

県では畑作改善飼料自給化普及講習会を九月十二、三の両日平市の青年研修所で開く。これは飼料作物の栽培と豚飼養、甘藷などの新飼料化利用により飼料基盤を確立、畜産経営の合理的な拡大をしようというもの。講習会は石城五市、郡内の職員、団体職員一般農家などが対象となっているが内容は次のとおり。

▼飼料作物の栽培技術と作付計画のたて方▼県農業改良普及所員六本木昇▼豚の飼育管理▼県畜産試験場技師小川英一。

常磐商連二十五日全店休業

常磐市商店連合会では月おくれんで月二回の内十五日の定休日を返上して全店常業したので、二十五日は市市全店が一斉休業することになった。

青果物の出荷に

規格統一指導員任命

青果物の規格を統一、共同出荷などを推進することによって生産の向上と品質の改善を図るために県では、この法と青果物規格をつくり、指導員二百二十四名を委嘱した。

平市では金成二郎（上平窪）稲本竹正（同）根本武（赤井）猪狩政一（同）の四氏が規格指導員に決まった。

指導員は各部落別に等級格付、荷造包装の改善などを推進するものだが、従来のまちまちだった規格などが大巾に改善されるものと期待されている。

湯本財産区で協議

立体橋建設の協力など

二十三日午後一時より常磐市湯本財産区では協議会を開き、❶吹谷十二番地山林一〇七・九一平方メートル借入申し込み者（常磐市）❷山ノ神九十八番地宅地九〇平方メートル松川関助❸宝海六十五番地六・七一平方メートル斎松之助❹幌城十七番地二五六、四一平方メートル石堂正幸❺幌城二番地一六五・〇〇平方メートル高橋直行。なおさきに共同浴場組合よりの依上げ陳情について、八山地区立体橋建設につき協力方要請について、その他となっている。

永崎海岸に客移る

今夏24万人の入出記録

磐城市観光協会がことしからうち出した永崎海水浴場も訪れる人が少なくなったが、二十日までの四十日間に訪れた海水浴客は二十四万人と上々の成績を収めた。

期間中の最高入出は七月二十一日の〝ラジオの日〟で三万人、同様で、二十二日の〝ラジオの日〟で三万人、同様で、二十二日の〝ラジオの日〟で三万人、同様で、二十二